

皆川嘉博氏の主な業績

1 プロフィール

- 1968年 秋田県生れ。
- 1995年 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。
- 1998年 同大学院博士後期課程満期退学。同大教授山本正道に師事。テラコッタ彫刻を学ぶ。
- 1992年 古代の土器焼成技法「野焼き」に強くひかれる。「靱殻焼」と称して、独自の野焼き技法をはじめ。2000年日本人のルーツを探る「源流シリーズ」をスタートする。巨大な野焼き・陶彫作品を制作し続けている。
- 2006年 秋田県芸術選奨
- 現在 秋田公立美術大学アーツ&ルーツ専攻准教授，秋田県彫刻連盟会員，秋田美術作家協会会員，秋田県展彫刻部門専門委員，現代造形表現作家フォーラム会員，環境芸術学会会員，大学美術教育学会会員。



2 主な業績

- 1995年 第27回秋田県展覧会特賞 彫刻家を志す
- 1993年 東京藝術大学卒業制作展安宅賞
- 2002年 第5回「エネルギー賞」展 TEPCO 銀座館館長賞
東日本-彫刻 39 の造形美（東京ステーションギャラリー企画展）奨励賞
- 2003年 個展「癒しと安らぎのアート・皆川嘉博展」聖路加国際病院（東京）
- 2007年 第1回現代日本彫刻作家展／東京都美術館
以後第2, 3, 4, 5, 6, 9, 10回展出品／4, 5回 箱根彫刻の森美術館
- 2012年 KAMIKOAMI プロジェクト秋田2012 以後5年間連続出品
- 2014年 第29回 国民文化祭・あきた2014「美術展」招待出品
- 2015年 個展「源流—神話の民・祈り—」／藤屋画廊（東京・銀座）
- 2016年 個展「源流—縄文・美の継承—」／雄物川郷土資料館（秋田）
彫体刻感展／藤屋画廊
- 2017年 第1回現代造形表現作家フォーラム展／東京都美術館
彫体刻感展2017／藤屋画廊
- 2018年 第2回現代造形表現作家フォーラム展／東京都美術館
個展「ルーツを刻む」／藤屋画廊
かみこあにプロジェクト2018／上小阿仁村八木沢集落